



森林部会主催 「間伐 研修会」

日時：平成28年4月29日(土)8:50～9:10 天気：曇りのち晴れ
 場所：やどりき水源林新定着エリア（第一休憩場所周辺及び第2休憩場所周辺）

< 稲野辺 健一 13期 >

朝方降っていた雨もあがり、スキルアップを目的とした間伐研修が行なわれました。新緑の中、人ひとりが通れるくらいの細道と滝の上にかかけられた橋を渡りながら目的地を目指しました。標高800メートルの後沢乗越近くの場所に到着すると、ツツドリやホトギスが鳴きながら出迎えてくれました。

そして班ごとに設定されたエリアに分かれて、予め選木されたヒノキを順番に間伐していきました。今回は研修で参加したインストラクターが、指導する立場になった場合の指導方法や滑車、フェリングレバー等の道具を利用した作業を確認の意味を込めて実践しました。

そのほか、「掛かり木」した際の対処方法として、滑車の原理を利用して伐倒する「三倍力」の手法は、少人数でも大きな効果を生むため、いざという時には是非とも活かしていきたいと思います。

最後に・・・今回の研修を通じて間伐に必要なプルージックをはじめロープワーク等の基本的な作業から、リスク管理やトラブル対処法を再確認する良い機会となりました。今回ご指導いただいた先輩インストラクターの皆様のように今後も研鑽を積んで参ります。



道具準備と班ごとに集合



新緑の中、谷を渡る



滝を横目に橋を渡る



研修開始「安全良し！」



エリア別に間伐を実施



間伐の指導方法を学習



研修風景①



研修風景②

【参加者】高橋⑨、真貝⑪、澤村⑫、稲野辺⑬、岩田⑭、木村⑭、國広⑭、鈴木⑭、立花⑭、谷⑭、西岡⑭、水野⑭、小松⑭、牧石⑭
 【講師】森林部会：滝澤⑤、松永⑪、石川⑫、佐藤(武)⑤ 【スタッフ】飯澤⑨、松永⑪、滝澤⑤